

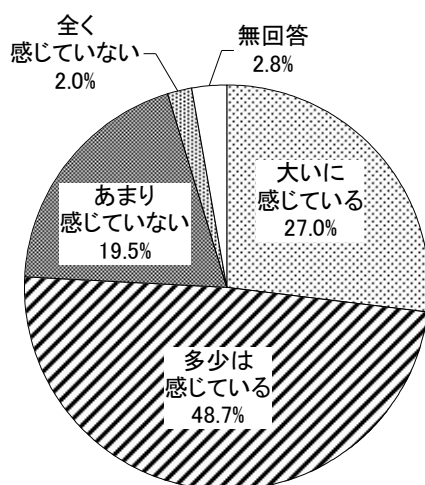
7 食の安全・安心について

(1) 食品の安全性に対する不安

問25 あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか。
次の中から1つ選んでください。

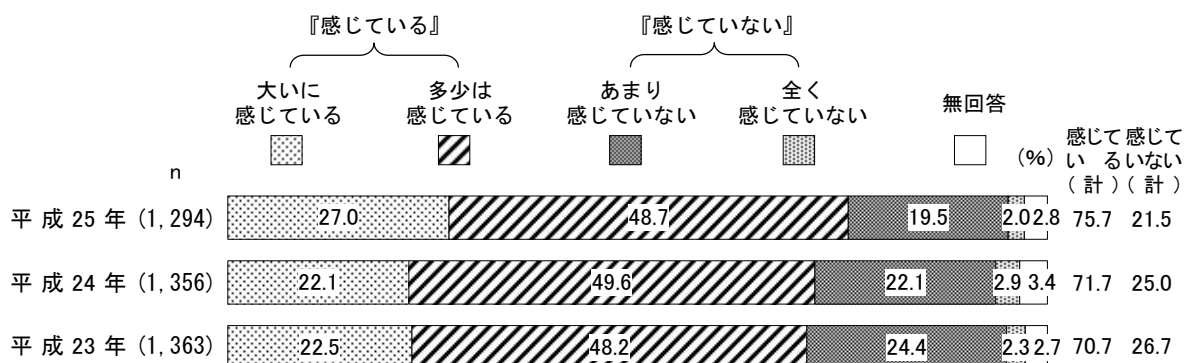
[n=1,294]

1	大いに感じている	27.0%	3	あまり感じていない	19.5%
2	多少は感じている	48.7%	4	全く感じていない	2.0%
				(無回答)	2.8%



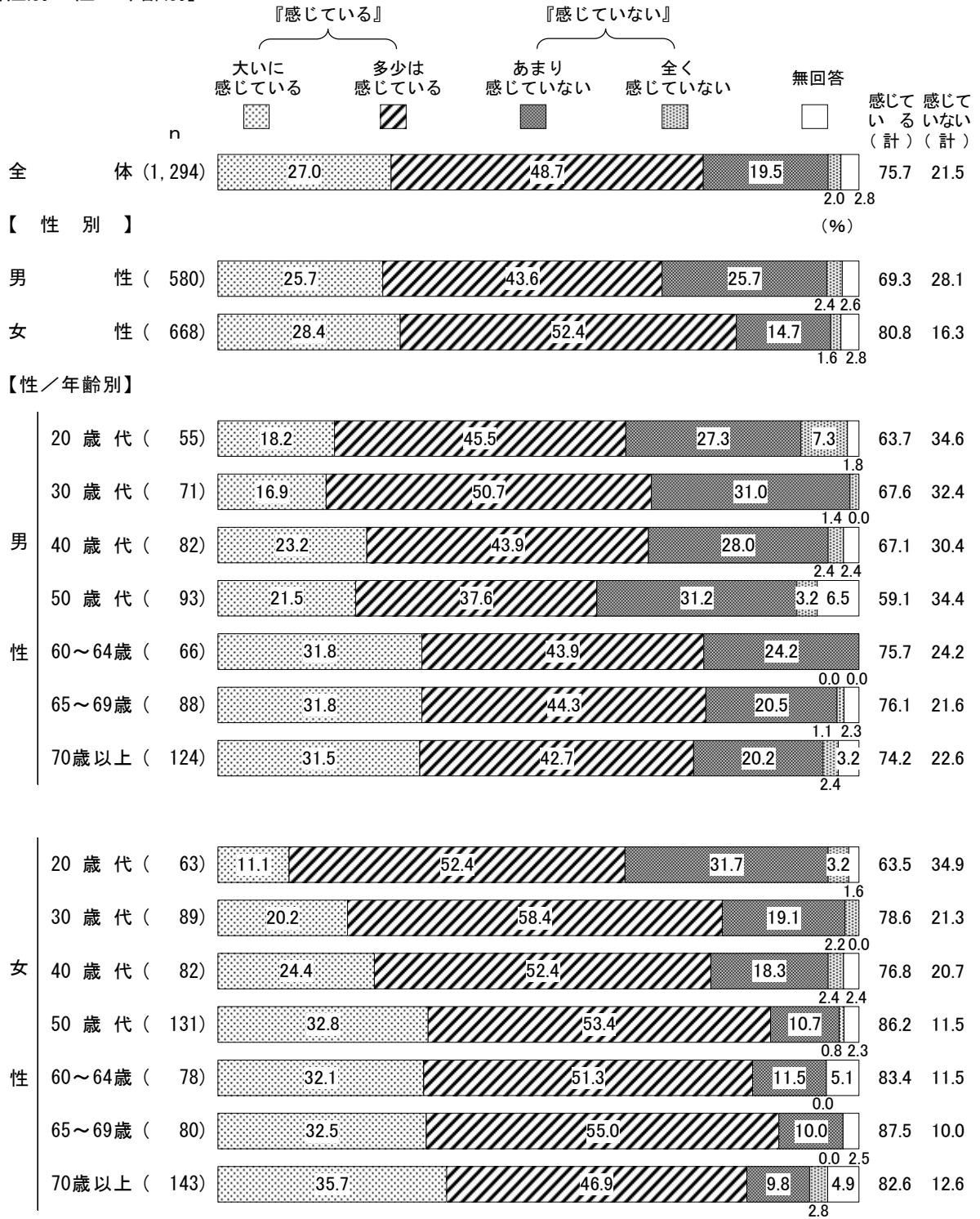
(n=1,294)

全体で見ると、「大いに感じている」(27.0%)と「多少は感じている」(48.7%)の2つを合わせた『感じている』(75.7%)は7割半ばとなっている。一方、「あまり感じていない」(19.5%)と「全く感じていない」(2.0%)の2つを合わせた『感じていない』(21.5%)は2割を超えている。



過去の調査結果と比較すると、『感じている』は前回(平成24年)と比べて4.0ポイント増加している。

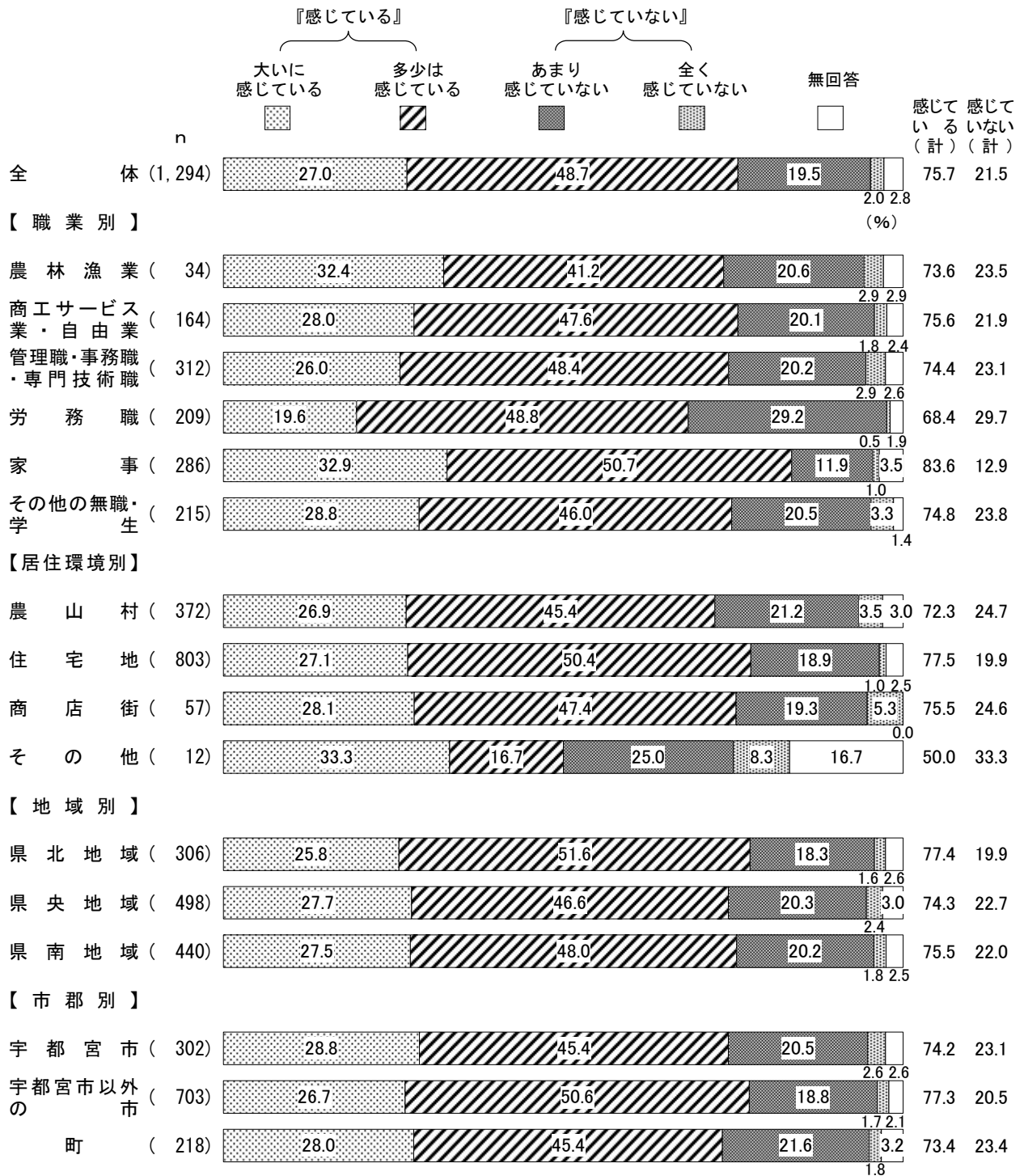
[性別・性／年齢別]



性別でみると、『感じている』では〈女性〉(80.8%)が〈男性〉(69.3%)より11.5ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『感じている』では〈女性の50歳代以上の各年代〉でいずれも8割台と高くなっている。

〔職業別・居住環境別・地域別・市郡別〕



職業別でみると、『感じている』では〈家事〉が83.6%と他の職業に比べて高くなっている。

居住環境別でみると、『感じている』では〈住宅地〉が77.5%と他の居住環境に比べて高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市郡別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

(1-1) 食品の安全性について不安に思うもの

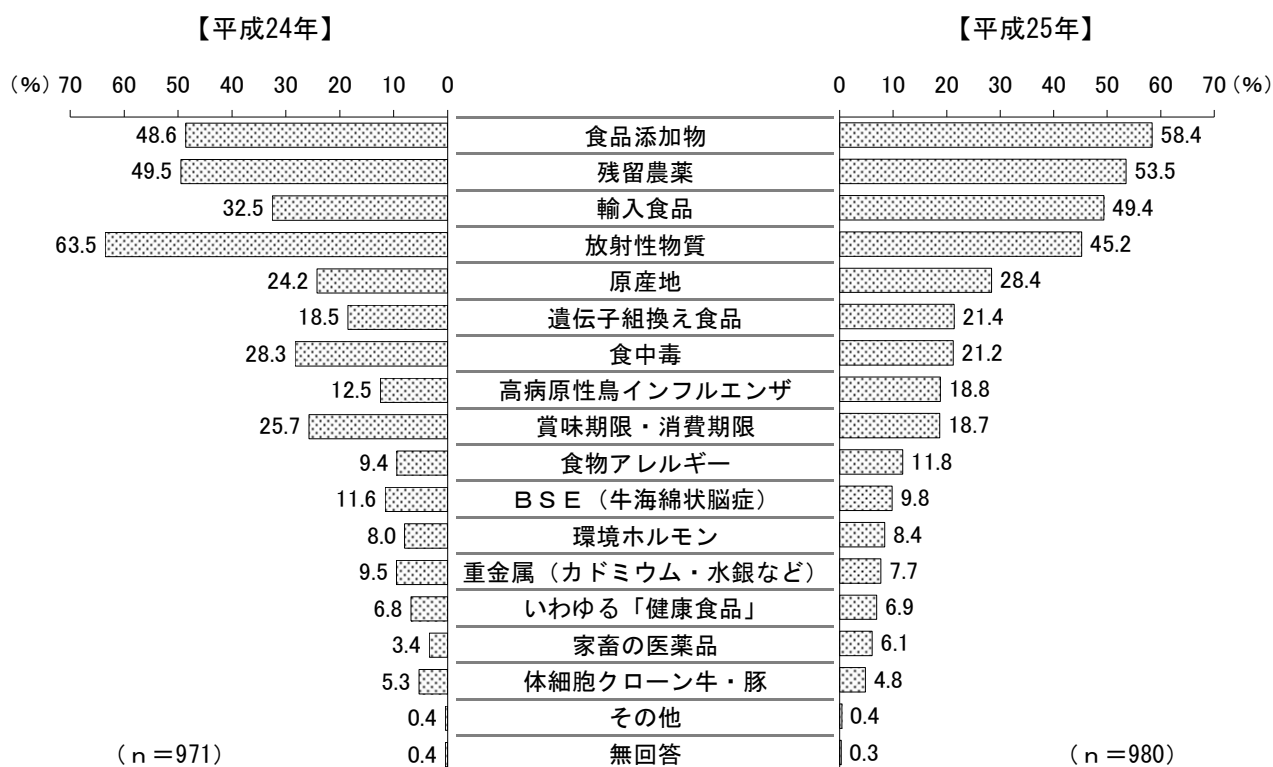
(問25で「大いに感じている」、「多少は感じている」を選んだ方のみお答えください)

問25-1 あなたは、食品の安全性のどのような部分について不安を感じていますか。

次の中から4つまで選んでください。

[n=980]

1	残留農薬	53.5%	10	重金属（カドミウム・水銀など）	7.7%
2	食品添加物	58.4	11	食中毒	21.2
3	環境ホルモン	8.4	12	いわゆる「健康食品」	6.9
4	遺伝子組換え食品	21.4	13	原産地	28.4
5	BSE（牛海綿状脳症）	9.8	14	輸入食品	49.4
6	高病原性鳥インフルエンザ	18.8	15	賞味期限・消費期限	18.7
7	体細胞クローン牛・豚	4.8	16	放射性物質	45.2
8	食物アレルギー	11.8	17	その他	0.4
9	家畜の医薬品	6.1		（無回答）	0.3

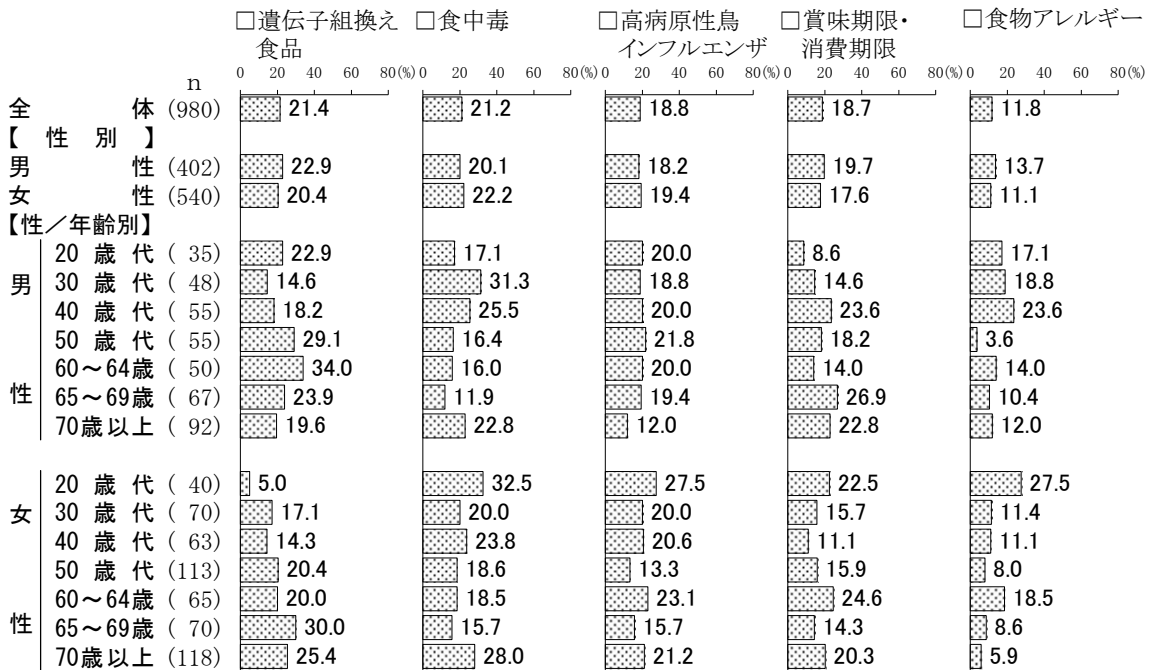
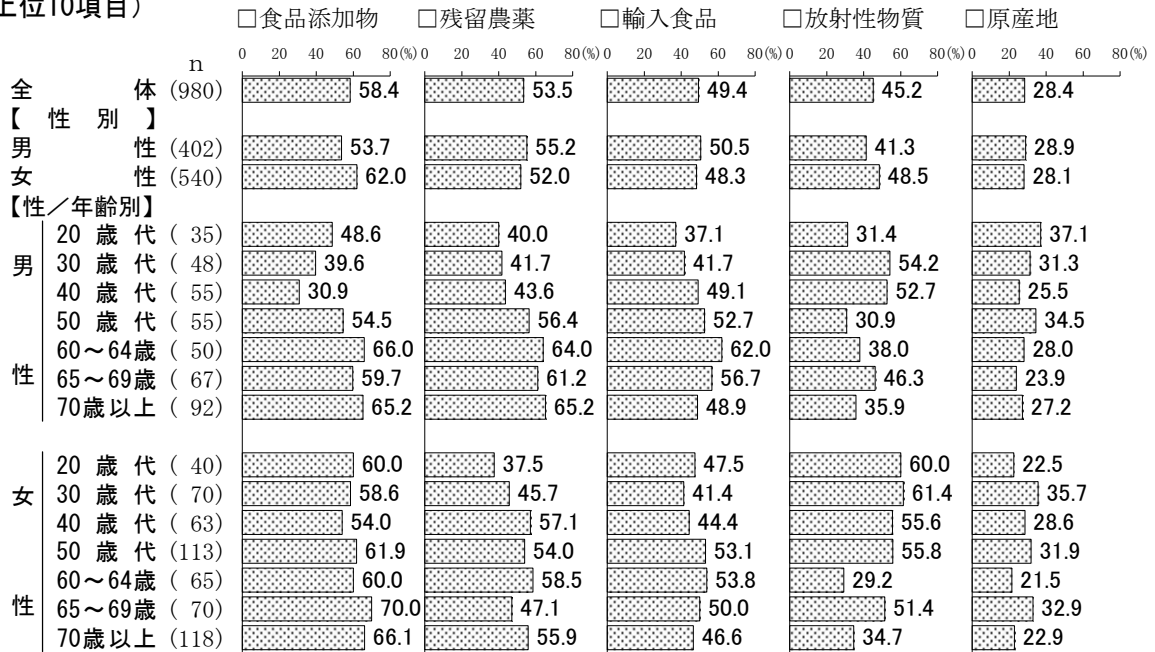


全体で見ると、「食品添加物」（58.4%）が6割近くで最も高く、次いで「残留農薬」（53.5%）、「輸入食品」（49.4%）、「放射性物質」（45.2%）、「原産地」（28.4%）の順となっている。

前回（平成24年）の調査結果と比較すると、「輸入食品」は16.9ポイント増加し、「食品添加物」は9.8ポイント増加している。一方、「放射性物質」は18.3ポイント減少している。

[性別・性/年齢別]

(上位10項目)

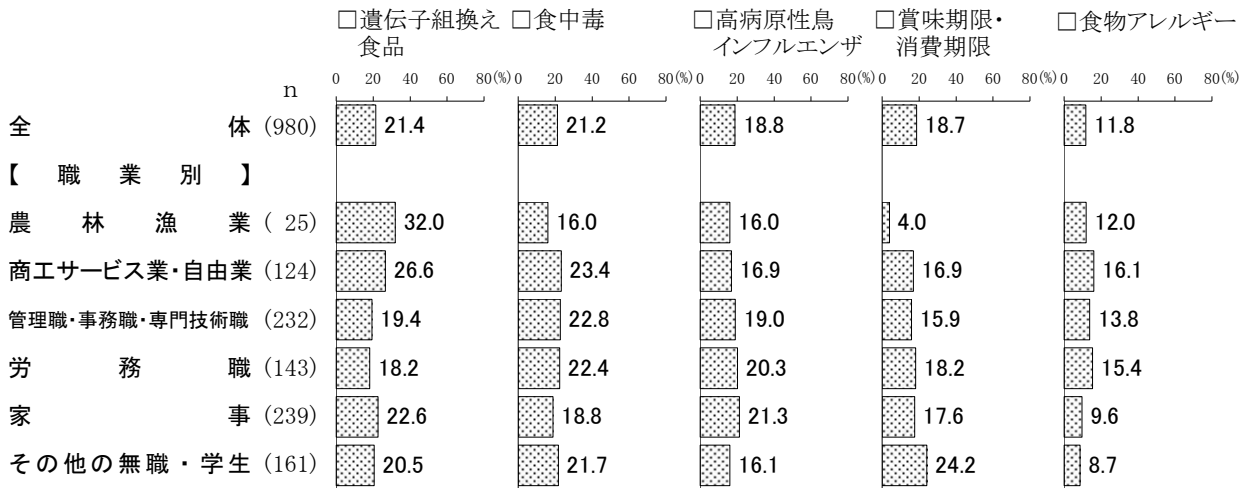
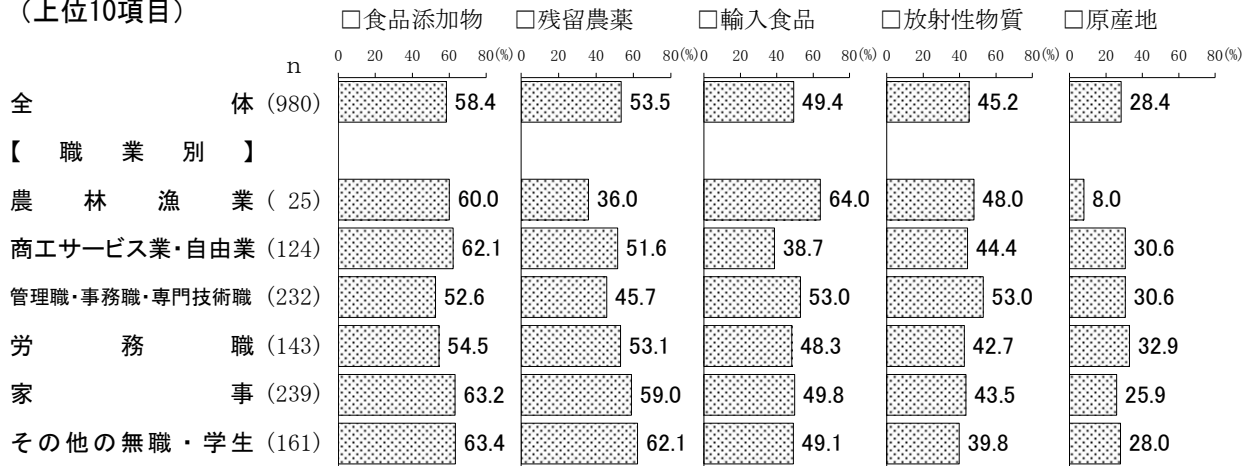


性別でみると、「食品添加物」では〈女性〉(62.0%)が〈男性〉(53.7%)より8.3ポイント高く、「放射性物質」では〈女性〉(48.5%)が〈男性〉(41.3%)より7.2ポイント高くなっている。

性/年齢別でみると、「食品添加物」では〈女性65~69歳〉が70.0%と高くなっている。「輸入食品」では〈男性60~64歳〉が62.0%と他の年代に比べて高くなっている。「放射性物質」では〈女性30歳代〉が61.4%、〈女性20歳代〉が60.0%と高くなっている。「遺伝子組換え食品」では〈男性60~64歳〉が34.0%と高くなっている。

[職業別]

(上位10項目)



職業別でみると、「残留農薬」では〈その他の無職・学生〉が62.1%と高くなっている。「輸入食品」では〈農林漁業〉が64.0%、「遺伝子組換え食品」では〈農林漁業〉が32.0%と他の職業に比べて高くなっている。

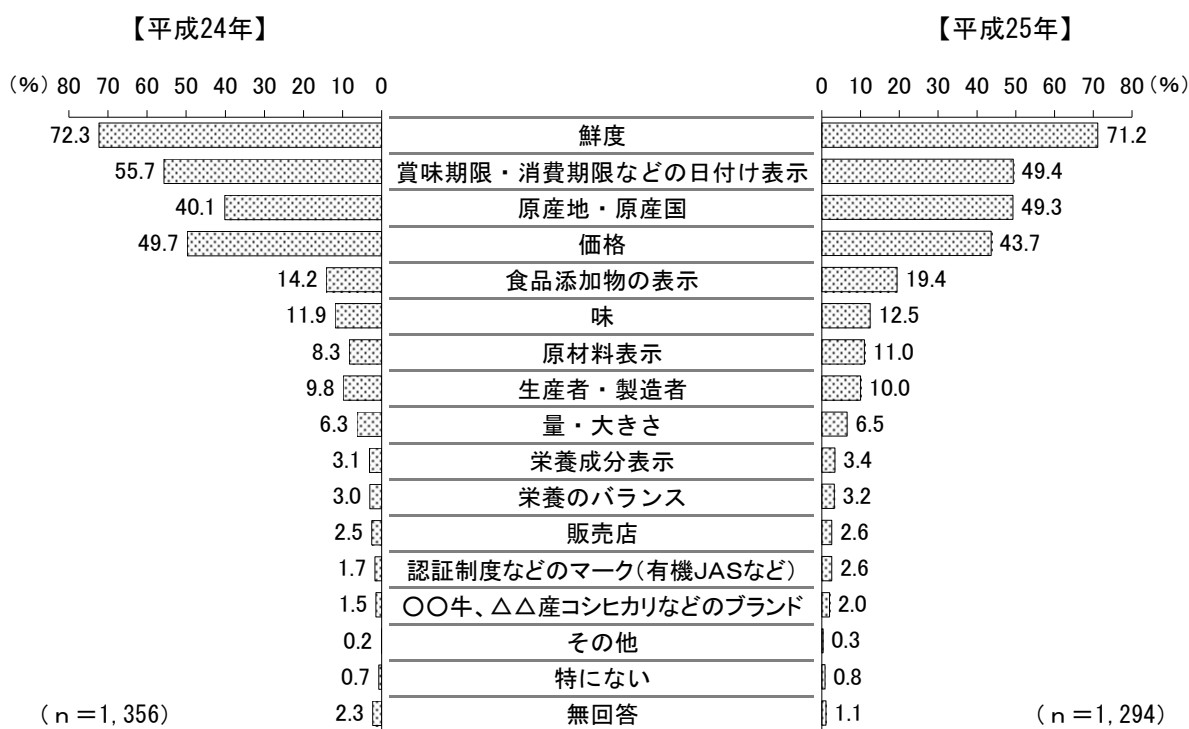
(2) 食品を購入するときに気を付けること

問26 あなたが食品を購入するときに気を付けることは何ですか。

次の中から3つまで選んでください。

[n=1,294]

1	鮮度	71.2%	9	生産者・製造者	10.0%
2	価格	43.7	10	販売店	2.6
3	味	12.5	11	栄養成分表示	3.4
4	量・大きさ	6.5	12	栄養のバランス	3.2
5	原材料表示	11.0	13	〇〇牛、△△産コシヒカリなどのブランド	2.0
6	食品添加物の表示	19.4	14	認証制度などのマーク(有機JASなど)	2.6
7	賞味期限・消費期限などの日付け表示	49.4	15	その他	0.3
8	原産地・原産国	49.3	16	特にない	0.8
				(無回答)	1.1

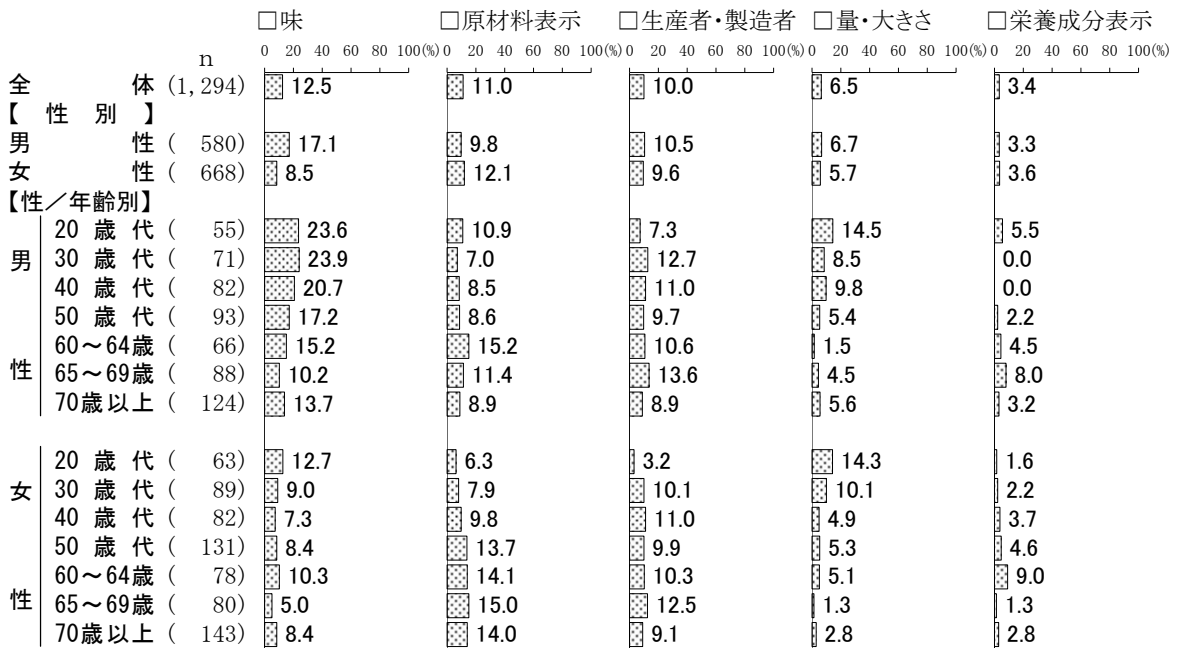
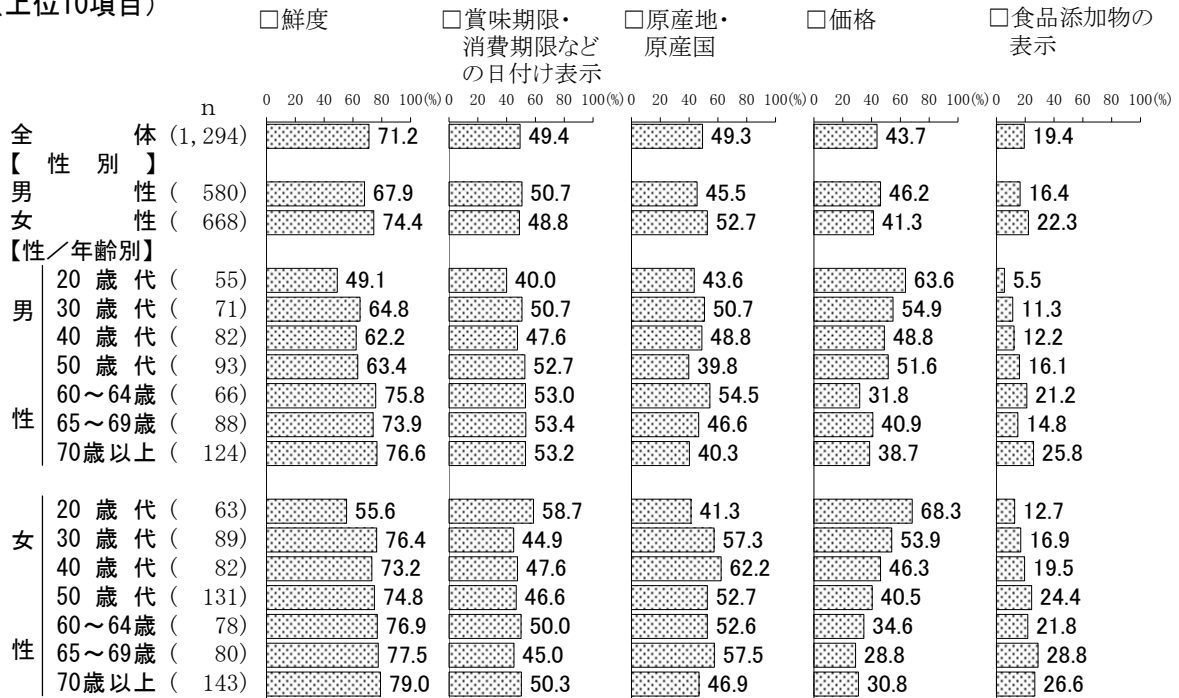


全体で見ると、「鮮度」(71.2%)が7割を超えて最も高く、次いで「賞味期限・消費期限などの日付け表示」(49.4%)、「原産地・原産国」(49.3%)、「価格」(43.7%)の順となっている。

前回(平成24年)の調査結果と比較すると、「原産地・原産国」は9.2ポイント増加している。一方、「賞味期限・消費期限などの日付け表示」は6.3ポイント減少し、「価格」は6.0ポイント減少している。

[性別・性/年齢別]

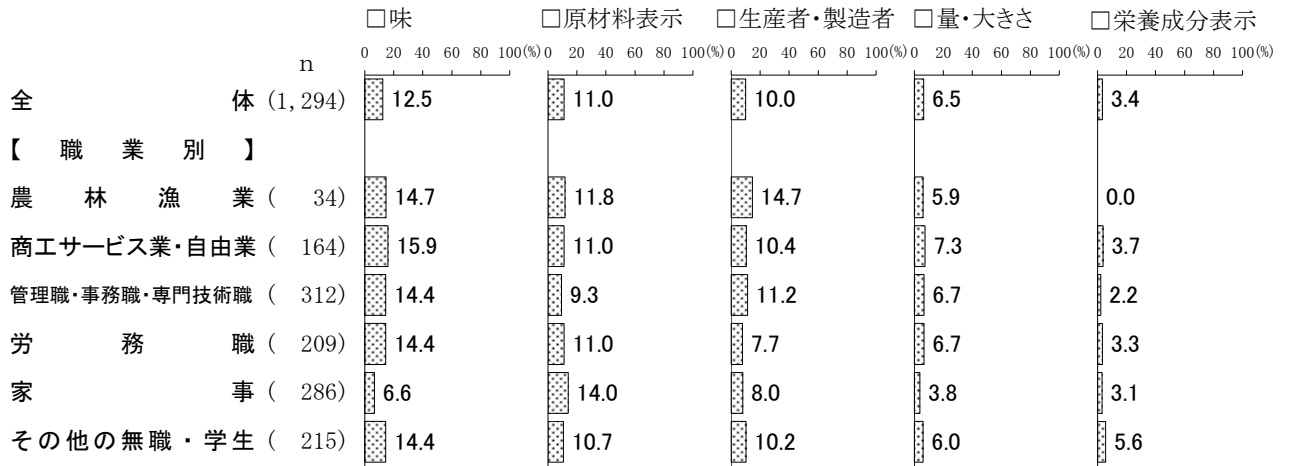
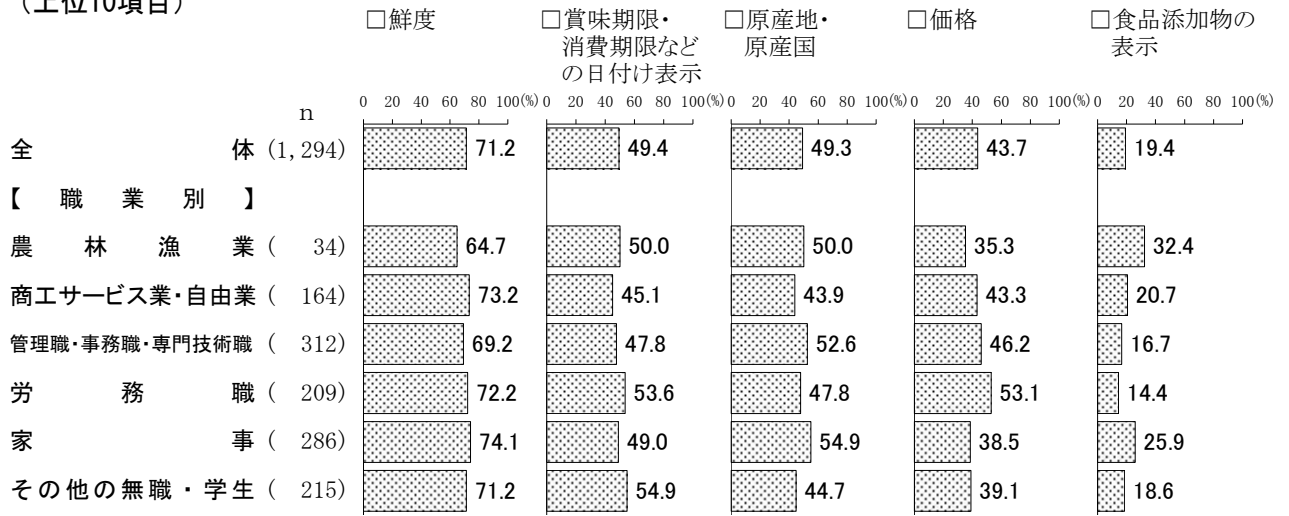
(上位10項目)



性別で見ると、「鮮度」では〈女性〉(74.4%)が〈男性〉(67.9%)より6.5ポイント高く、「原産地・原産国」では〈女性〉(52.7%)が〈男性〉(45.5%)より7.2ポイント高くなっている。「味」では〈男性〉(17.1%)が〈女性〉(8.5%)より8.6ポイント高くなっている。

性/年齢別で見ると、「鮮度」では〈男性の60~64歳以上の各年代〉と〈女性の30歳代以上の各年代〉がいずれも7割台と高くなっている。「原産地・原産国」では〈女性40歳代〉が62.2%と高くなっている。「価格」では〈女性20歳代〉が68.3%、〈男性20歳代〉が63.6%と高くなっている。

[職業別]
 (上位10項目)



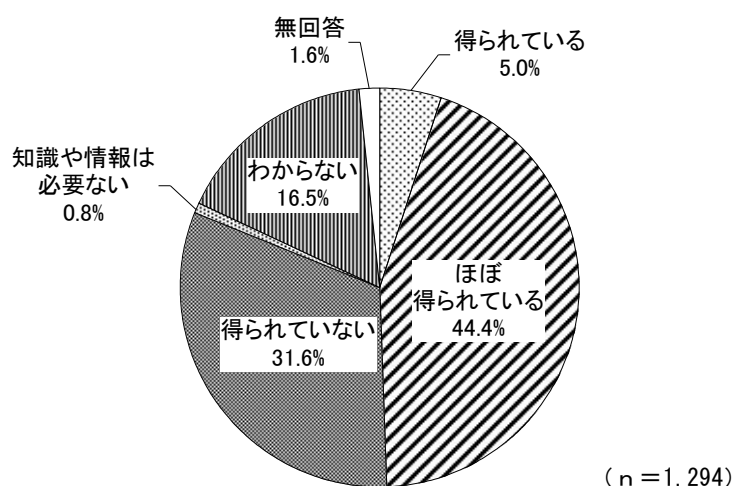
職業別でみると、「価格」では〈労務職〉が53.1%と高く、「食品添加物の表示」では〈農林漁業〉が32.4%と他の職業に比べて高くなっている。

(3) 食の安全に関する知識や情報の取得

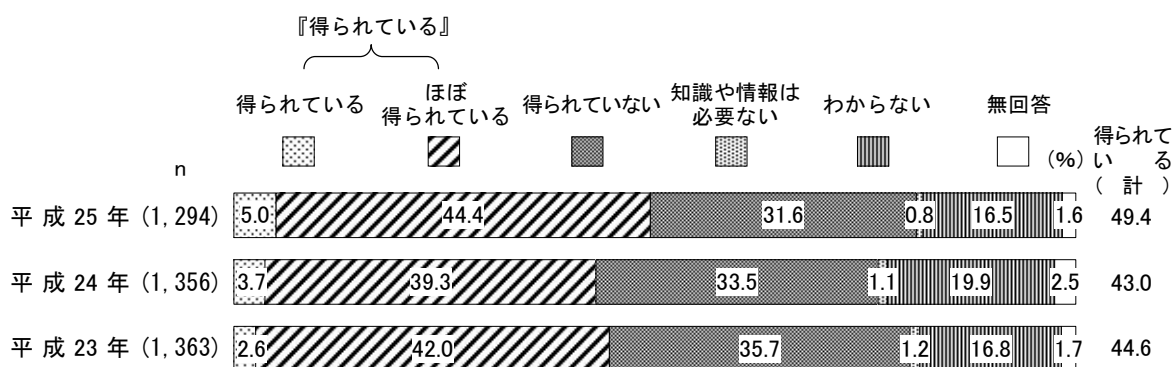
問27 あなたは、食の安全に関する正しい知識や情報を得られていると思いますか。
次の中から1つ選んでください。

[n=1,294]

1	得られている	5.0%	4	知識や情報は必要ない	0.8%
2	ほぼ得られている	44.4	5	わからない	16.5
3	得られていない	31.6		(無回答)	1.6

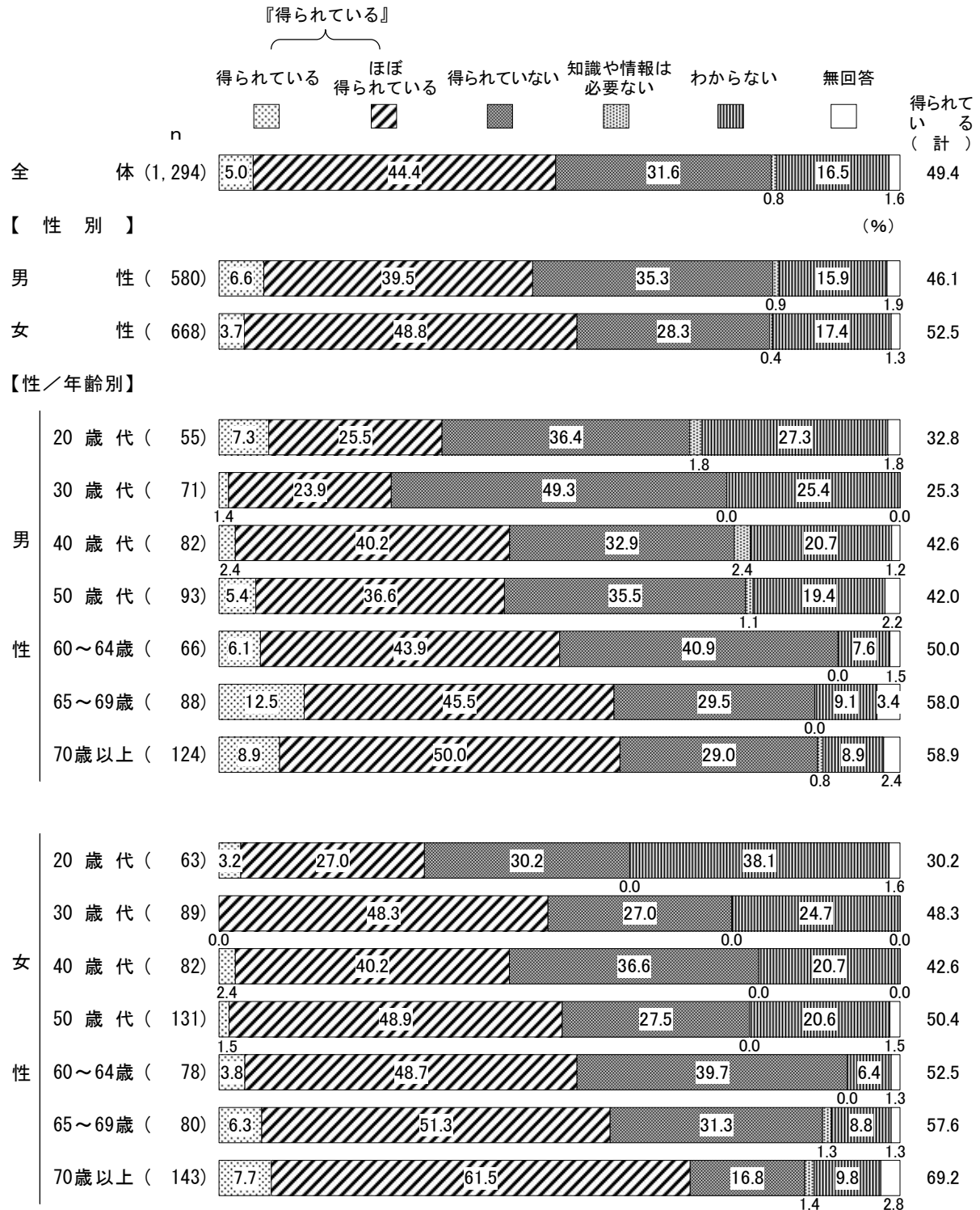


全体で見ると、「得られている」(5.0%)と「ほぼ得られている」(44.4%)の2つを合わせた『得られている』(49.4%)はほぼ5割となっている。一方、「得られていない」(31.6%)は3割を超えている。



過去の調査結果と比較すると、『得られている』は前回(平成24年)と比べて6.4ポイント増加している。

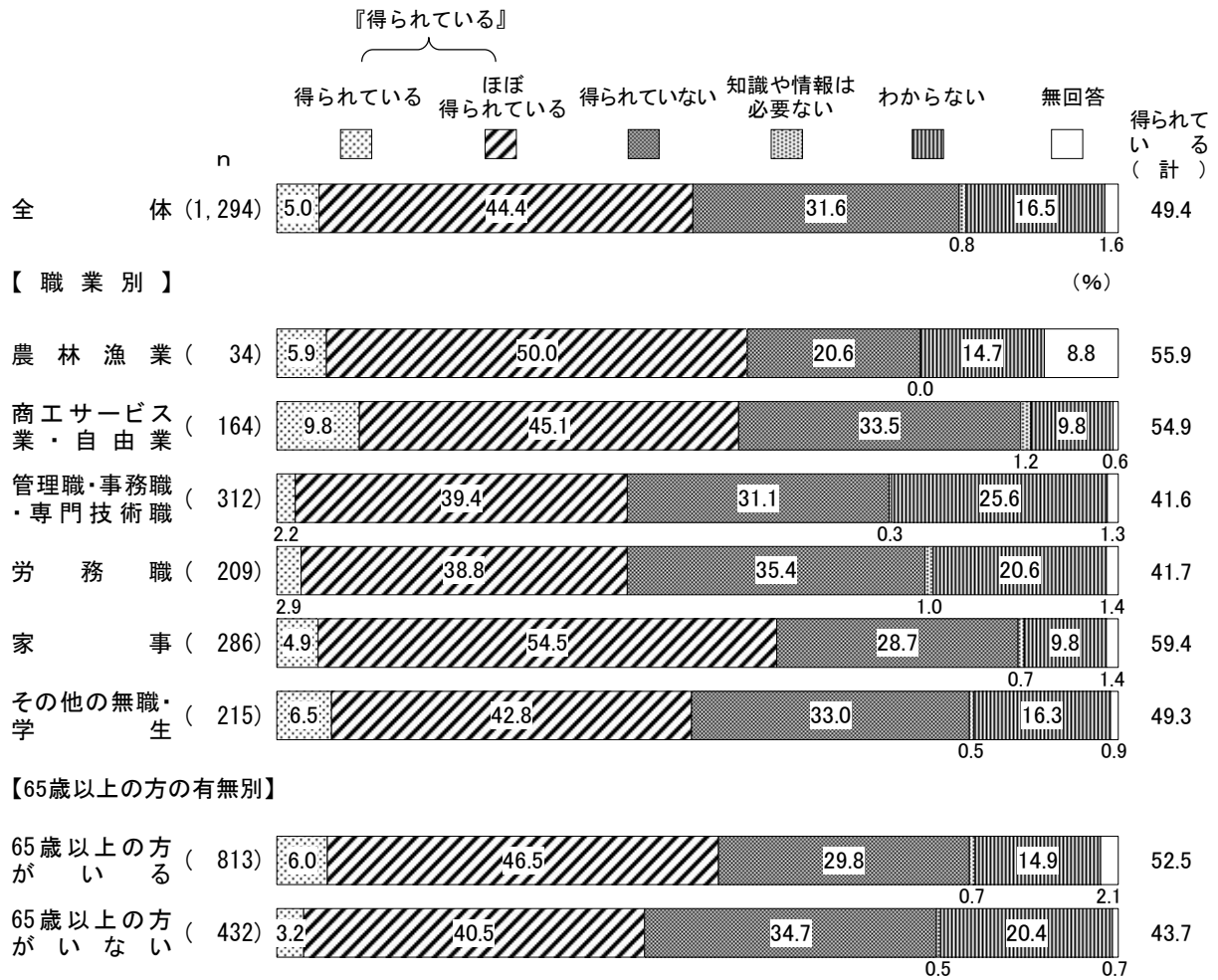
【性別・性／年齢別】



性別でみると、『得られている』では〈女性〉(52.5%)が〈男性〉(46.1%)より6.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『得られている』では〈女性70歳以上〉で69.2%と他の年代に比べて高くなっている。「得られていない」では〈男性30歳代〉が49.3%と高くなっている。

[職業別・65歳以上の方の有無別]



職業別でみると、『得られている』では〈家事〉が59.4%と他の職業に比べて高くなっている。

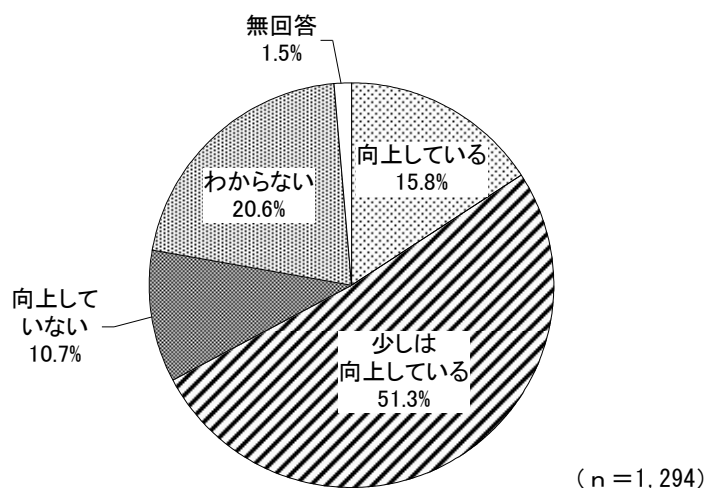
65歳以上の方の有無別でみると、『得られている』では〈65歳以上の方がいる〉(52.5%)が〈65歳以上の方がいない〉(43.7%)より8.8ポイント高くなっている。

(4) 食品の安全性の向上

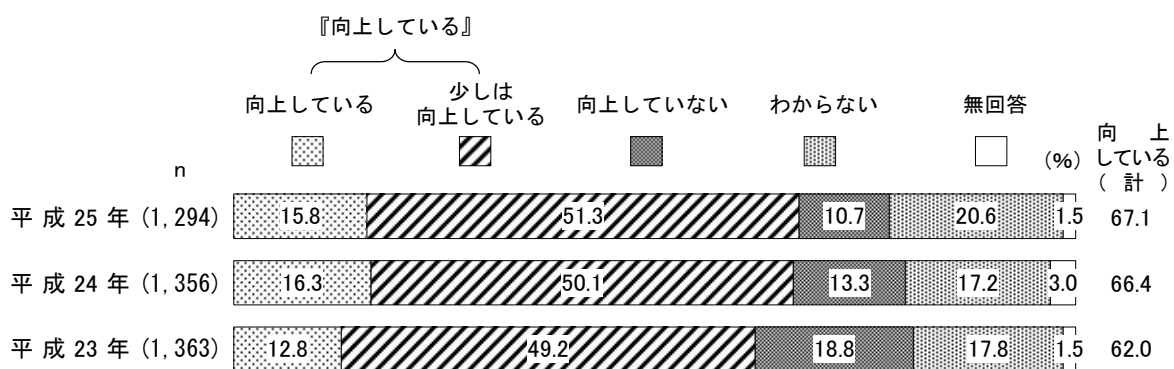
問28 食品の安全性は向上していると思いますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,294]

1 向上している	15.8%	3 向上していない	10.7%
2 少しは向上している	51.3	4 わからない	20.6
		(無回答)	1.5

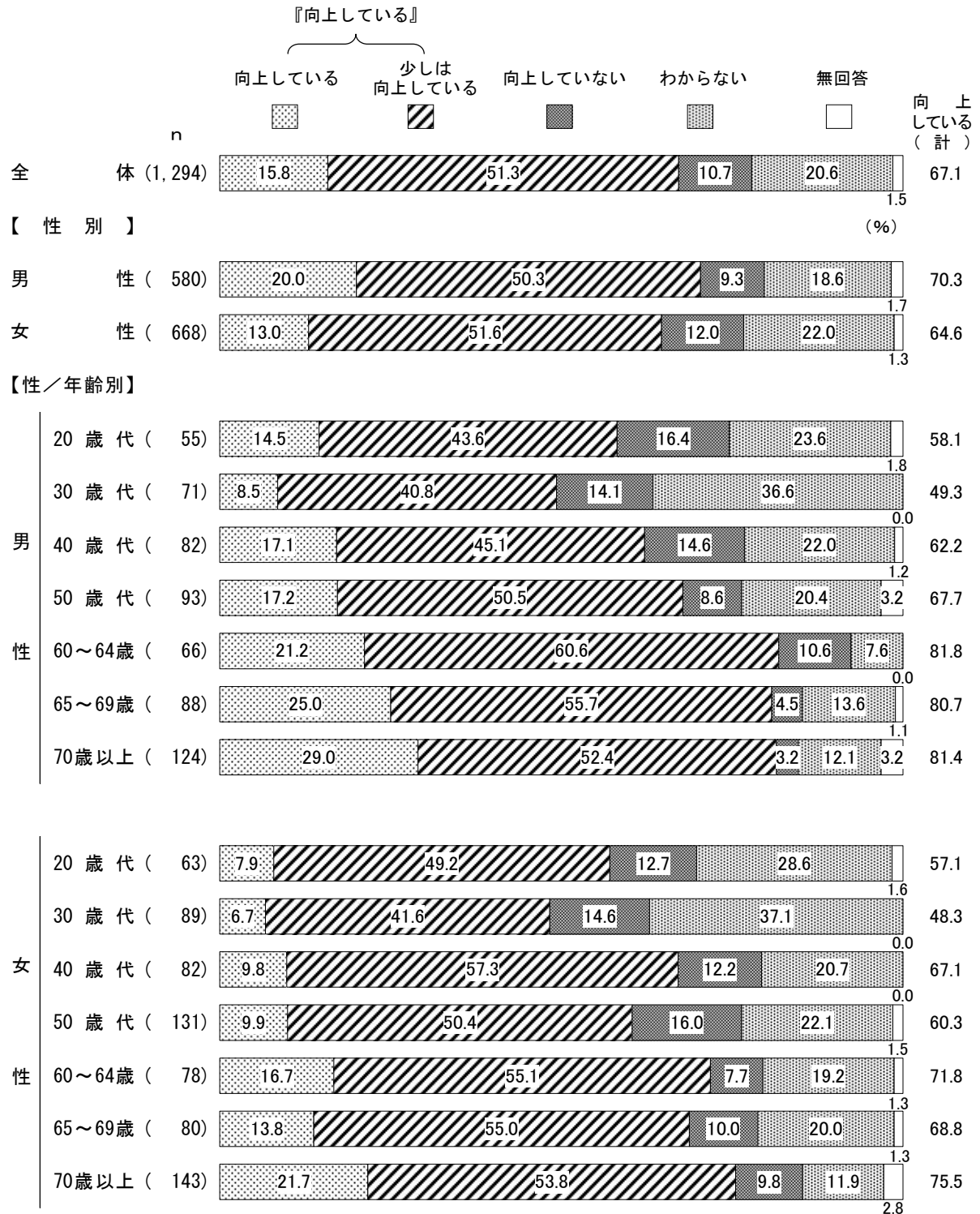


全体で見ると、「向上している」(15.8%)と「少しは向上している」(51.3%)の2つを合わせた『向上している』(67.1%)は7割近くとなっている。一方、「向上していない」(10.7%)はほぼ1割となっている。



過去の調査結果と比較すると、『向上している』の割合は前回(平成24年)とほぼ同じ割合となっている。

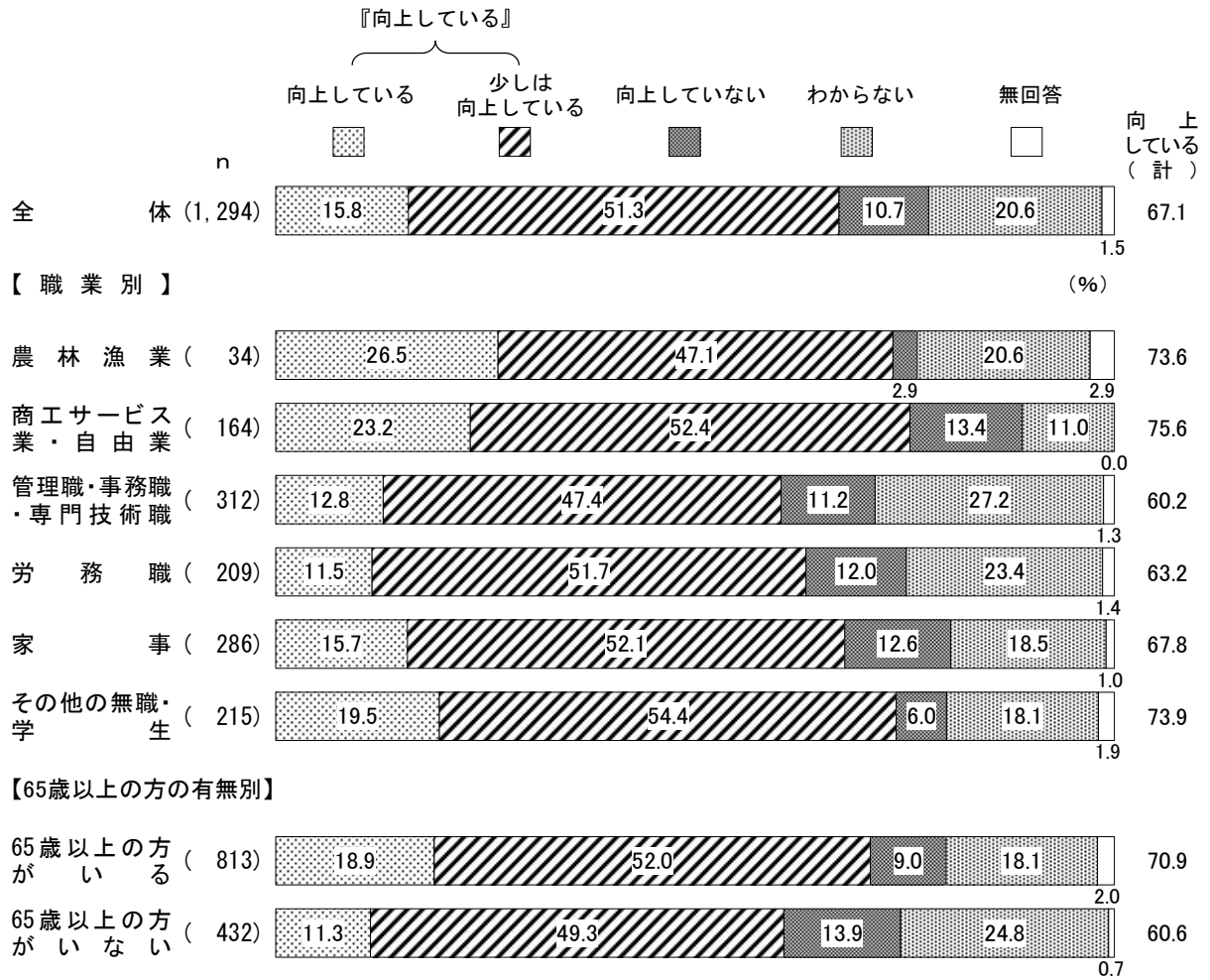
【性別・性／年齢別】



性別でみると、『向上している』では〈男性〉（70.3%）が〈女性〉（64.6%）より5.7ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『向上している』では〈男性の60～64歳以上の各年代〉で8割を超えて高くなっている。

【職業別・65歳以上の方の有無別】



職業別でみると、『向上している』では〈商工サービス業・自由業〉が75.6%と他の職業に比べて高くなっている。

65歳以上の方の有無別でみると、『向上している』では〈65歳以上の方がいる〉(70.9%)が〈65歳以上の方がいない〉(60.6%)より10.3ポイント高くなっている。